

自転車交通安全教育の時間 令和5年4、5月号（第89号）

Traffic Safety News



T S N 【Traffic Safety News】とは？

新学期が始まりました。進学、進級により、新たに自転車通学を始めた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

中学生・高校生の皆さんにとって自転車は、身近な交通手段の一つであり、気軽で便利な乗り物です。しかし、一歩間違えば自分や他人の命に関わる乗り物であるともいえます。

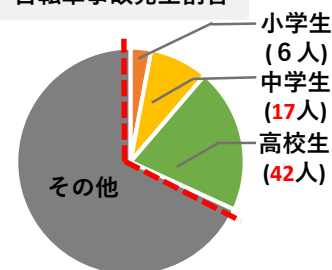
高知県警察では、自転車を利用する皆さんが交通事故に遭わない・起こさないように、自転車に関する交通ルールや自転車を運転する際に気をつけてもらいたいことなどをまとめた交通安全教育教材T S N 【Traffic Safety News】を、県内全ての中学校・高校に発信しています。皆さんが安全安心に自転車を利用出来るように、「T S N」で一緒に勉強しましょう。

自転車事故の発生状況について（令和4年）

昨年、高知県では202件の自転車事故が発生し、負傷者は196人、死者は4人でした。このうち小・中・高校生の自転車事故は65件で、全体の約3分の1を占めています。

自転車事故の特徴として、9割以上の自転車運転者に安全運転義務違反や交差点安全進行義務違反、一時不停止などの違反行為がみられます。

自転車事故発生割合



安全・安心に自転車を利用するための3つのポイント！

①ヘルメットを着用しよう

令和5年
4月1日～

道路交通法の改正により、全ての自転車利用者の

ヘルメット着用が努力義務

となりました。



②自転車損害賠償保険へ加入しよう

万が一の交通事故に備えて…



自分への補償

被害者への補償

自転車の補償

③【自転車安全利用五則】を守ろう

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

自転車も車やバイクと同じ仲間です

交通ルールはしっかり守ろう！



5月は自転車マナーアップキャンペーンの実施期間です！

高知県では、5月1日から31日までの1か月間、自転車の安全な利用の促進のため、『自転車マナーアップキャンペーン』が実施されています。皆さんも、この機会に、自身の自転車の運転について振り返り、交通ルール・マナーを守った運転を習慣づけましょう。

オススメは、
SGマーク付きヘルメット！



SGマークは、SG基準という安全基準に適合したものであるもので、耐衝撃性、あごひも強度、ぬげにくさ等、あらゆる試験に合格したヘルメットにつけられています。



高岡高校の学生さんと
街頭活動を実施しました！



ヘルメットを正しく
着用しましょう！

